

米沢市立病院の建設予定地について

米沢市立病院（以下「市立病院」という。）の建設予定地については、市立病院と三友堂病院（三友堂リハビリテーションセンターの機能を集約）を同一敷地内に建設することを踏まえて、現在地を含めた市有地について検討してきました。

本市の最重要課題である救急医療の維持・強化のために、可能な限り早く急性期病院を開院する必要があることから、その期限である平成35年度までに開院することが可能な場所は、現在地しかないとの判断に至りましたので、今後は、現在地での建設計画を進めていきます。

現在地での建設工事の際には、患者さんや近隣住民の皆さんに極力ご不便やご迷惑をかけないよう細心の注意を払うと共に、計画の段階から住民説明会などを通してご理解いただけるよう努めてまいります。

なお、今後の予定としては、平成30年度は医療系コンサルタントと建設系コンサルタント（CM）との契約に向けて三友堂病院と共同で公募型プロポーザルを実施し、各コンサルタントからの支援を受けながら基本計画を策定します。次年度以降は、基本設計、実施設計、施工、開院などの建設計画を進めていきます。